



いせ市民活動センター通信 第23号

■いせ市民活動センター通信は、伊勢市、またその周辺の市民活動を広くお伝えする広報紙です。



いせ市民活動センター

伊勢市岩渕1丁目2番29号
TEL0596-20-4385
FAX0596-20-4386
Eメール/sko@e-ise.net
URL/http://sko.e-ise.net

CONTENTS

- 2p NPOトピックス
- 3p いせ市民活動センター利用ガイド
- 4p・5p 南館&北館 フロア案内
- 6p パルティdeいろいろ【報告】
- 7p 登録団体 紹介
- 8p インフォメーション/イベント案内

いせ市民活動センター 新しい5ヶ年、再スタート!!

■ ■ より役立つ優しいセンターを目指して。 ■ ■

いせ市民活動センター

センター長 荒川 治衡

(あらかわ はるひら)



本年4月から、「NPO法人いせコンビニネット」が「いせ市民活動センター」の指定管理者として運営にあたる新しい5ヶ年が再スタートしました。コンビニネットは、それ以前から当センターの指定管理者をお受けしてきたわけですが、この機にセンター長も交代し、新しいスタッフも増やして、市民活動をされている皆さんや市民の皆さんに、より役立つ優しいセンターを目指して新しい一步を歩み出しました。

今は、日本全体が長引く経済不況にあえぎ続ける中、昨年の東日本大震災と原発問題、そして地元三重県でも東紀州の台風災害など、自然の猛威や経済構造の歪みの露呈などが重なって、物心ともに閉塞感いっぱいのように思われます。

しかし、日々センターを訪れていただいている皆さんの元気なお顔や精力的な活動を拝見していますと、こういう時代だからこそ、市民自ら(自主性)が、自らの思いとパワー(自立性)で町を守り創っていくことが大事なんだな~と再認識させら

れています。そして、その先頭に立っている市民活動団体の皆さんとの連帯に、大きな勇気も与えられています。もっともっと市民活動が活発に推進されるように、またそんな市民活動がどんどん他の市民との交流の輪を広げられて、その中でもっと元気な伊勢の町にしていくように…そんな夢を持って、「いせ市民活動センター」は皆さんのサポーターとしての役割に努めてまいります。



いせ市民活動フェスティバル
(市民活動団体や市民との交流)

その中でとりわけ、資金調達という市民活動共通の課題の解決をサポートするために、これからは各種助成金制度の活用のための講習会や市



「NPO法人会計基準講座」開催

民活動支援基金(ファンド)の創設などにも注力していきたいと考えています。また、各種助成金制度の公募情報などはセンターで入手次第、逐次ホームページで紹介していきます。そして、NPO法人化してそれらに積極的に取組もうとする団体のためには、そのサポート活動も一層進めています。

先に述べた自主性、自立性こそが市民活動の原点です。センターはその原点に立って各団体とスクラムを組んで、行政や団体同士そして一般の市民の皆さんとの連携と交流を深める橋渡しを担っていきたいと思います。

活動報告

いせ市民活動センター東北地方太平洋沖地震災害支援プロジェクトについて

●募金額 2,983,997円
 ●支援実績 1,473,213円
 岩手県山田町
 100,000円
 NPO法人寺子屋方丈舎
 (福島県会津若松市)

●募金活動の実施
 平成23年4月から10月までに14回

・参加人数延 210人
 ・募金額 687,316円

●東北物産の販売
 (イベント等での販売協力)

センターでの販売実績 225,529円
 地域イベント等での販売実績
 135,975円

●ボランティアバスの運営
 実施回数 3回、参加人数45名

●新聞折り込みチラシによる広報
 約6万部 (伊勢市地域新聞各社)

●物的支援 (三次にわけて実施)
 一次支援は発災後約1ヶ月時点で必
 要とされる事務機器用品など

二次支援は猛暑に見舞われた盛夏に
 熱中症対策品

三次支援は被災した山田町内の子ども達へ向け保育所、幼稚園への支援

その他復興の商業支援として被災地の
 产品を伊勢で販売し、販路拡大を行
 いました。

「いせ市民活動センター東北地方太平洋沖地震災害支援プロジェクト」では
 震災以降、継続して様々な形で支援体制の構築や情報発信を行ってきました。



●プロジェクトで支援活動を行っている岩手県山田町 織笠地区の1年前(左)と現在

◆気持ちの通った支援活動を

昨年の三月の発災後、一年以上が過ぎました。この一年間のボランティア活動を始めとする復興に向けた動きの中で、町の環境は大きくかわりました。

一千キロ離れた伊勢から見れば「岩手県は岩手県」、沿岸部も内陸部も関係なく一括りで見がちです。しかし岩手県は広く四国四県にほぼ等しい面積があります。

その広大な県域では被災状況も違えば、「復興」と一言で言っても、まず観光なのか、まず産業なのか。その考え方を取り組み方も多様で、現実には生活再建の基礎となる「復旧」すらままならない。ましてや「復興」は本当に長く遠い道のりです。

いせ市民活動センターではこれまで「いま何が求められているか」を山田町の行政のみならず、さまざまな団体と連携して支援の枠組みを構築してきました。

新聞やテレビ・ネットなど、情報を手に取ることは伊勢においても可能ですが、実際に現地で生活してみると知り得ないこと、メディアではなかなかわからない「本当のこと」があります。一年という期間をとおして支援活動をしてきたことでようやく解ることがたくさんあります。

その地域が本当に求めることを理解し、細くても長く、そして気持ちの通った支援活動を私たちは続けていきたいと考えています。

◆みえNPOネットワークセンター活動方針

私たちは、地域や分野を越えた県内の民間非営利組織及び中間支援組織が連携することによって、企業および政府・地方公共団体とのパートナーシップを構築し、力強い市民セクターを創造していきます。

◆みえNPOネットワークセンター沿革

平成22年度 三重県NPO支援機能強化事業「NPOの新しいうごきを議論する—みえNPO検討会」事業で、全国から11名の著名な講師が招かれ、毎回最新のNPOのうごきに関する話題を提供し、三重県各地で中間支援の活動をしているNPOのキーマンたちなどが集まってそのテーマについて議論した。平成23年1月～5月 この検討会に集まった中間支援のキーマンたちの有志により、これからNPO・市民活動が盛んになっていくためにはどうすればよいかという議論がはじまる。

平成23年6月～9月

あらためてキーマンたちが集い、三重県の「みえ市民活動ボランティアセンター」の平成24年4月からの指定管理者募集のうごきもふまえ、中間支援NPOを会員とするNPO法人を設立することになる。

平成23年10月

特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンター（初代理事長 井伊野雄二）設立。

NPO トピックス

特定非営利活動法人 みえNPOネットワークセンター 活動中！

三重県全域の中間支援を考えるために三重県内で中間支援の活動をしている多くのNPOが集まり、平成23年度10月に、特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンターとして法人化しました。

いせ市民活動センター指定管理者である特定非営利活動法人いせコンビニネットとしても運営に参画して、三重県という広域の市民活動を考えて事業展開をしていきます。

詳しくはホームページで。 <http://mienponet.org>

ご利用ガイド



北館「シティープラザ」 貸館のご相談はお気軽に。

北館を初めて利用して下さる方達、特に、イベントの開催会場にご利用される人達にとって不安なことは多々あることだと思います。

舞台の広さは？音響装置はあるの？マイクは何本使える？何人まで入れる？インターネットはできる？横断幕の長さは？等、また、実際に会場を見ていたらこどもできます。

私たちスタッフは安心してご利用いただけるよう説明させていただいたり、サポートしたりしています。どうぞご利用ください。

電話でのご予約、ご質問も受け賜わっております。

TEL 0596-20-4385

北館シティープラザで 借りられるもの

※午前、午後、夜間で、それぞれ料金がかかります。

- 1階ホール (200名程度)
- 2階多目的ホール (300名)
- 会議室
 - A会議室 (12～20名)
 - B会議室 (12名)
- ギャラリー (展示スペース)
- ピアノ
- ピンスポット
- 舞台照明一式
- コンセント
- 太鼓
- 三味線
- ビデオプロジェクター
- OHP
- スライド映写機
- マイク
- カセットテッキ
- 展示パネル
- 長机
- 椅子
- 映写機 (16ミリ)



多目的ホール利用例

いせ市民活動センター管理規程 (抜粋)

●休館日…原則、毎週水曜日(国民祝日を除く)
 および12月29日～1月3日

●開館時間…原則、午前9時～午後10時

●利用許可申請書の提出期限

…利用を開始する日の7日前まで。

●利用予約…原則、1年先までの予約ができる。その後、前項の利用許可申請書提出は必須。

●利用料金の納入…前納(利用許可書を交付したとき)に納入)を原則とする。

●利用料金の不還付等…以下の場合を除き、既納の利用料金は原則として還付しない。

①センターの事情により利用できない場合
 →100%還付

②利用を開始する7日前までに取消した場合
 →50%還付

●予約取消しの料金納入…予約中のものを取消した場合は、以下の料金を納入すること。

①利用開始予定日の2月前から7日前までの取消し
 →予約対象料金の50%納入

②利用開始日の7日前以降の取消し
 →予約対象料金の100%納入

●利用者等の遵守事項…利用(責任)者は以下を遵守するとともに、その利用に係りセンターに入場した参加者にも遵守を促す責任を負う。

①2階多目的ホールでは原則として飲食禁止

②騒音や暴力行為など他人に迷惑を及ぼす行為の禁止

③館内および敷地内での販売、広告、宣伝、寄付行為などは原則として禁止

南館■貸出備品

パーティでは、市民活動に活用していただくことを目的に、次のような各種印刷機材や備品を用意しています。登録団体しか使えない機材がありますので、くわしくは担当スタッフにお尋ねください。

●フルカラー コピー機

対象: どなたでも
ご利用できます

用紙 サイズ	料金 (円)	
	白黒	カラー
B5	10円	50円
A4	10円	50円
B4	10円	50円
A3	10円	80円

●2色刷り印刷機

対象: いせ市民活動
登録団体

製版代	料金 (円)	
	1枚(1版)につき40円 (2色印刷なら40円× 2枚で80円)	インク代
	用紙50枚に付き20円	★赤と黒(青と黒)の2色印刷ができます。

●屋外イベント・テント貸出

★テントサイズ

広さ 18.8 m² (3.5m×5.3m) 軒高2.0m 棟高 3.0m

利用料金 一張り2,000円／1日 *登録団体のみ可／要予約

●大判印刷機 対象: いせ市民活動登録団体

★大判印刷サイズ

●横断幕 59.4cm×1700cmまで

●ポスター A1/84.1cm×59.4cm A2/60cm×42cm

用紙サイズ	印刷の種類	普通(黒)	ポスター	写真(高品位)	
A 1		500円	600円～	900円～	厚口コート紙使用
A 2		350円	450円～	700円～	厚口コート紙使用
横断幕・締着板 (幅594×1000mm)		600円～	700円～	800円～	厚口コート紙使用
A 1		300円～	400円～	500円～	用紙持ち込み価格
A 2		240円～	270円～	300円～	用紙持ち込み価格
A 3		110円～	150円～	180円～	用紙持ち込み価格
横断幕・締着板 (幅594×1000mm)		330円～	380円～	430円～	用紙持ち込み価格

南館 パルティ

登録団体が利用できる設備

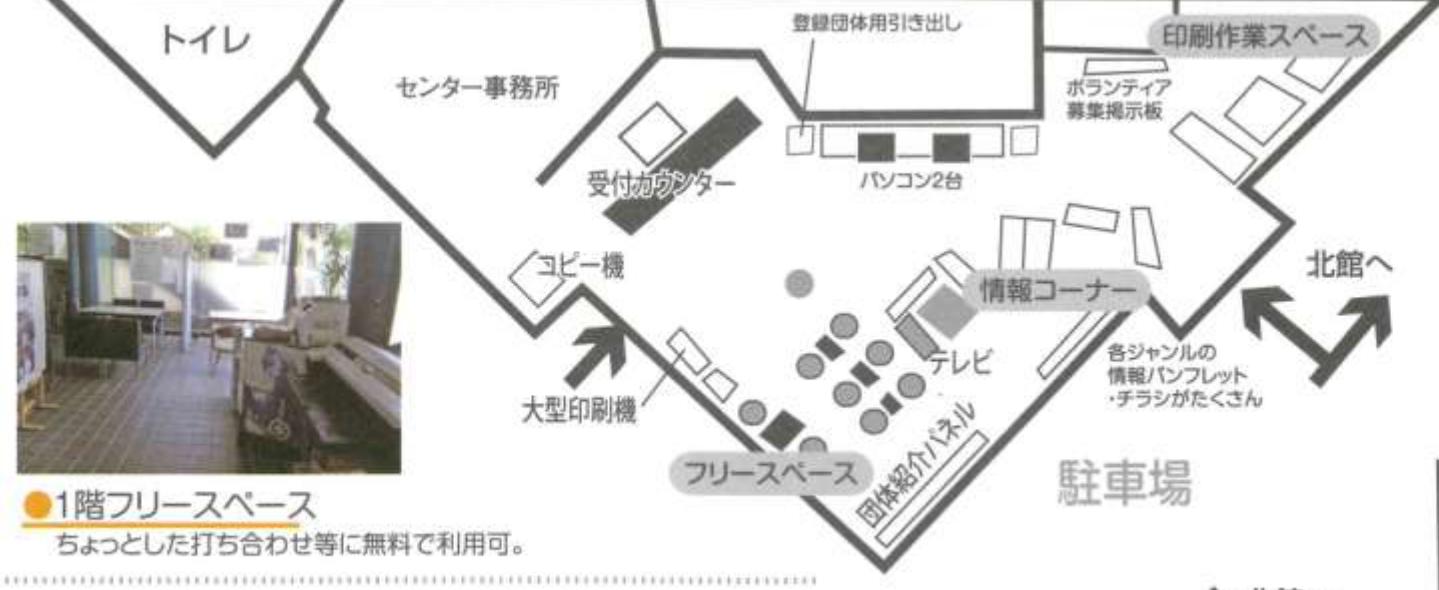
会議室1	100円/時間 20名で利用できます
会議室2	100円/時間 8名で利用できます
会議室3	100円/時間 6名で利用できます
ブース	※現在空いているブースはありません。
貸しロッカー	200円/月

登録団体以外の方も利用できる設備

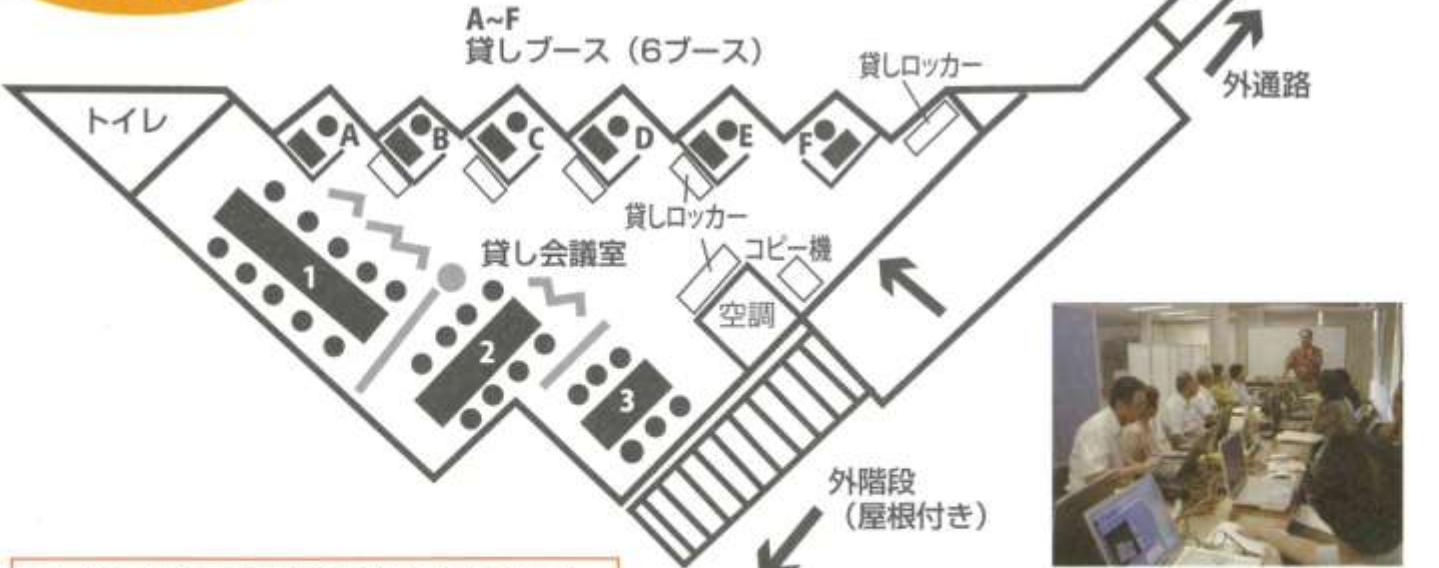
- ◆パソコン 50円/時間
主にインターネットにお使いください。
- ◆コピー機／印刷機(3ページ参照)



パルティ1階



パルティ2階



北館 いせシティプラザ

北館は、多目的ホール、会議室などがあり、有料でご利用いただける貸し館施設です。

使用区分 / 時間区分	午 前 9時～12時	午 後 13時～17時	夜 間 18時～22時	全 日 9時～22時	時額外又は 超過時間 1時間当たり	冷暖房 1時間あたりの 金額
多目的ホール(2階)	¥7,210	¥9,780	¥12,360	¥27,810	¥2,570	¥1,540
A室	¥1,640	¥2,260	¥ 2,260	¥ 6,180	¥ 610	¥ 720
B室	¥ 820	¥1,130	¥ 1,130	¥ 3,090	¥ 300	¥ 510
ホール(1階)	¥3,090	¥4,630	¥ 4,630	¥12,360	¥1,230	¥1,230

■3日間連続(午前・午後・夜間)の場合は、休館日もご利用いただけます。

●1階、2階の多目的ホールは、講演会、コンサート、発表会、研修会、交流会、展示会等、多目的にご利用できます。



●1階多目的ホール
ステージ付きオープンスペース
客席設定の場合、約150名収容可能

シティープラザ 1階



シティープラザ 2階



●A会議室(LAN完備)
・20名まで収容できます。
・会議、研修会、会社説明会、面接会等に。



●B会議室(LAN完備)
・12名まで収容できます。
・会議、研修会、会社説明会、面接会等に。



市民活動センターであること、さまざまな利用法、みなさんにお伝えしたい活動など…ご報告します！

パルティdeいろいろ!

••*•*•*•*•*•*•*

団体の規約づくりは 時間をかけて。

センターには、6月現在、160の市民活動団体が登録しています。最近は若い年齢の団体が増え、若い人達も出入りするようになりました。

センター団体登録には所定の申請書、会員名簿、会計、規約が必要ですが、結成間もない団体は「団体規約」を有していないことが少なくありません。登録をきっかけに規約を作っていました。「活動の目的」「目的を達成するための具体的な活動」等、団体が活動していく上で最も「根幹」になる大事な部分なので、じっくり話し合っていただきたいと思います。出来上がった「規約」をお受けする時は何か大事なものをお預かりしたようです。

規約の作り方はインターネットでも見る事ができますし、また、簡単な規約のフォーマットならセンターにもありますので参考にしていただければと思います。スタッフもお手伝いさせていただきます。

センターを仲介に! 活動の広がりに期待します。

登録団体から「伊勢にしかない食、B級グルメを開発したい。料理の作り方等を指導してくださる団体があれば教えてほしい」との連絡がありました。早速、地域で栄養や食品の正しい知識や食の大切さの啓発活動をしている栄養士の団体に声をかけました。快く受けた頂き、2つの団体がセンター内で話をすることになりました。市民活動団体は結構その専門性を活かし活動をしていることが多いです。そのため、即実践、即活動につながるという可能性が大です。今後、活動がどう展開し

いせ市民活動センター1階の情報コーナーには、たくさんの団体や市民活動事業のリーフレット、広報紙などが置かれています。

活動紹介リーフレット作成に 挑戦しています。

廃棄物の再利用を促進して資源の循環を図る活動をしている「伊勢リサイクルプラザ」の団体活動を紹介したりーフレットを会員の方達が頑張って作成しています。

リーフレット編集を業者に依頼するとお金がすごくかかります。でも、自分たちの活動を紹介したりーフレットが欲しい、それじゃ自分たちで作ろうということで作業を分担し開始したようです。今までに習ったパソコン技能を駆使して頑張っていました。完成前のリーフを見て頂きましたが、団体の所在の地図、写真での日頃の活動紹介、施設の見取り図等、そのリーフレットで活動が一目瞭然。「編集等の時間があまりなく大変だけどひとつひとつが形になっていくので楽しい。できなかつたことができるようになって嬉しい」と喜びの声を聞く事ができました。

完成したリーフレットはセンターにも陳列されます。

センターは登録団体の活動の充実を図るためにPC講習を開催しています。また、ちょっとしたIT相談にも随時お受けしていますのでお気軽にご相談ください。パソコン開催日はホームページや市のお知らせ版等に掲載しますのでご覧ください。

ていくのか期待するところです。活動団体同士がつながりを持って活動することによって、より一層のまちづくり、まちおこしに繋がっていくことでしょう。

南館1階フリースペースは1時間ほどのちょっとした打ち合わせにご利用できますのでどうぞご利用ください。

カントリーフェスティバル 前夜祭が開催されました。

伊勢を全国に発信し、たくさんの人達に伊勢にお越しいただこうと、毎年、サンアリーナで東海地区最大のカントリーフェスティバルが開催されていたのですが、今回はその前夜祭が北館1階ホールでありました。

東京、大阪、京都、名古屋、静岡、九州博多等、20代から80代の幅広い年齢層のカントリーファッション、カントリーハットにカントリーブーツ、ウェスタンシャツで身を飾った100名近いカントリーファンが集合。会場はカントリーミュージックの生演奏、そしてダンス。これが、いせシティブラザ?日本?と目を疑うような不思議な世界でした。なにかに夢中になれるということはこんなにも元気につながるものだと会場のみなさんを見て思いました。

カントリーフェスティバル終了後は、一部のみなさんは伊勢市に宿泊し伊勢志摩観光めぐりをされたそうです。



市民活動 団体紹介

随時受付中

あなたの団体、サークル・グループは パルティに登録していますか？

パルティでは、施設を利用していく団体に登録をお願いしています。そのほか、市民活動の支援事業や、広報紙やケーブルテレビ、ホームページなどをを利用して広報活動をしておりますので、みなさんの素晴らしい活動を多くの方に知っていただくためにも、ぜひ、ご登録ください。

登録無料!

登録できるのは、公益活動を行う市民活動団体（個人でも可）。市民活動団体とは、ボランティアグループやNPOなど、公共に利益を与える活動をしている団体としています。

新登録団体紹介

(公社) 日本3B体操協会三重県支部 南勢グループ

健康で安らかな心・健康で美しく・健康で美しい老いるをモットーに各世代における健康づくりと生涯スポーツの推進を図っている。全国スポーツレクリエーション祭等全国的催事、中部支部や県主催のイベント参加、行政等の講座及び単発講座等、会員の交流や健康づくりに積極的に取り組む。

チーム ときわ荘

「ときわ荘」を拠点として伊勢市の魅力発信！伊勢を訪れる人と地元の人との接点の場を提供し、伊勢の魅力の発見、再認識を図る。全国から様々な分野で活躍する人達を招いて、講演会、ワークショップなど各種イベント交換会を行う。

NPO ワイスアップいせ

消費生活に関する諸問題を学習し、消費者としての自立を目指す。・消費者被害の防止、リテラシーの向上を目的とし、学習会の開催、悪質商法に関する情報提供収集、対策と啓発活動、消費生活に関するIT講習、生活問題を話し合う場の提供等の活動を行う

「終わりよければ」いせの会

誰にでも訪れる死をめぐる問題を率直に話し合い、住み慣れた地域で最後まで過ごすことの実現を目指す。医療のケアの地域情報発信、市民向けの勉強会、講演会、緩和ケア充実の呼びかけ、定期的な市民の意見交換の場の提供等を行う

ふくしまいせしまの会

福島近隣の子どもたちを放射能の被害から守ることを目的とする。福島近隣の参加者を伊勢市近辺に招き、親睦を深めながら、短期間でも放射能から離れて生活してもらう援助をする。今後、野菜支援、避難支援を行っていく。

●団体インタビュー掲載します。

今年度からパルティ機関誌に登録団体の活動紹介を掲載していく予定です。今回はそのインタビューとしてお願いしている「ハピックス」さんに自己紹介をしていただきました。「ハピックス」さんも登録団体のひとつであり、こうしていせ市民活動センターと、登録団体のみなさんが一緒に市民活動情報を発信して、多くの方に市民活動について興味をもっていただけたり、共感していただけて、市民活動の輪が広がっていったらいいなと思います。

登録団体 インタビュー

[準備号]

●団体名

「社会貢献団体

ハピックス



はじめまして、こんにちは。私たちは、いせ市民活動センター登録団体の「社会貢献団体ハピックス」です。伊勢では小さな団体のため、ご存じでない方も多いかと思いますので、まず、私たちの活動内容と浅い!!歴史を杉浦が紹介したいと思います。

私たち、「余暇を利用した社会貢献」や「CSR活動の考え方」に共感して集まった20代~30代の社会人です。

「自分たちの地元でも何かしたい！」

「世の中のたくさんの人達に役立つために何ができるのだろう？」

一人一人の小さな思いや志が集まれば、大きな力となり社会に貢献できるのではないかと、ハピックスは「できる事から始めよう」をモットーに、愛知県、三重県での地域密着の社会貢献活動、そして人との交流、家族交流をテーマに様々な活動を展開しています。

三重県の活動は2010年10月より(津、松阪、伊勢)市民活動センターに登録し、月1回の定期的な清掃活動を実施することから始めました。



現在、清掃活動のほか「レクリエーションと運動させた社会貢献活動」も取り入れ、地域や社会に必要とされる活動を行っていくことを念頭に、日々模索しながら活動の幅を広げています。興味や関心のある方は、メンバーを募集していますのでご連絡くださいね。

●伊勢代表 杉浦潤子

※ご連絡されたい方はセンターでお尋ねください

パルティ information! ●イベント案内

☆ミュージック コミュニケーション

- 日 時:7月21日(土)
18時30分~
- 場 所:北館1Fホール
- 出 演:
紫音(しおん) / 琴、二胡、ピアノ
MOANA LEO(モアナ レオ)
/ ハワイアンバンド
村上 こうじ氏 / 馬頭琴
…その他 只今交渉中

※チャリティ募金は熊野の復興支援活動、流木の処理活動をしている熊野レストレスに!



恒例のライブ

☆「助成金制度 を知って活用しよう!」

市民活動のために国、県、市、財團、企業等のいろいろな助成金制度があります。それらを知って、活用し、団体の活動に活かしませんか。各種制度や申請書の書き方をご紹介します。

- 日 時:7月28日(土)
15時~17時
- 場 所:いせ市民活動センター
北館A会議室

- 参加費:
1団体500円。2人まで参加可能

※20名になり次第締め切らさせていただきます

※助成金情報はホームページにも掲載していますので、御覧ください。

☆登録団体交流会

いせ市民活動センター登録団体のみさんの交流と活動充実を図るために登録団体交流会を開催します。日頃の悩みや問題を話し合ってみませんか。

- 日時:8月24日(金)
19時00分~21:00
- 場所:北館1階ホール
- 参加費:おひとり300円
1団体で3名まで参加可能

※締め切り 8月4日



交流会のようす

◆その他 今後の予定

★ブログによるHP作成講習(9月)

★パワーポイントでプレゼン資料作成講習(10月)

★表、グラフによる管理講習(11月)

※情報誌で広告、宣伝したい、講演、講習等がありましたらご連絡ください。

ご相談ください

若者就業サポートステーション

シティプラザ1Fにて随時開設しています。

このサポートステーションは職業斡せんではなく、働きたいけど働けない若者や、大人になっても働いていない子供を持った親の相談を受けて、自立に向けてサポートする事業です。厚生労働省の委託事業として全国で110ヶ所(平成23年度現在)に設置されているうちのひとつで、三重県では津市、四日市市、伊賀市と、伊勢市にサポートステーションがあります。

いせ若者就業サポートステーション

TEL 0596-63-6603

○開設日 日曜・水曜をのぞく週5日

○時間 朝9時~夜6時まで

○利用対象者 学校卒業もしくは中途退学又は離職後、一定期間無業の状態にある40歳くらいまでの若者と、その保護者。

○受け入れ キャリアカウンセリング(要予約)
家族向け相談会

運営主体 / 厚生労働省からの委託事業として
NPO法人いせコンビニネットが運営しています

賛助 企業

市民活動支援事業に 賛助をいただいている

- 南部自動車学校
- (株)ぎゅーとら
- (有)東海ネクス
- (株)アイティービー
- (株)鈴工
- (株)セフティージャパン
- (有)南勢建築設計
- (株)南勢糧穀(株)
- セツツ設備
- (株)イセツ(株)
- (有)大玉溶材
- (株)八木段ボール(株)
- 中南勢清掃(有)
- (株)スコルチャ三重
- 坂谷自動車工業
- (株)伊勢志摩労務管理センター
- (株)コムデック
- (株)山信工業
- (医)あんず会 まつもとクリニック
- (社)三重県建築士事務所協会
伊勢支部

市民活動を支援するための寄付を受け付けています

いせ市民活動センターは、NPO法人いせコンビニネットが指定管理者として、管理運営しています。市民公益活動を支援するために、センターの売り上げ、行政からの助成金、企業や個人からの寄付金を利用させていただいている。

いせ市民活動センター



伊勢市岩瀬1丁目2番29号

TEL 0596-20-4385 FAX 0596-20-4386

Email:skc@e-ise.net

<http://skc.e-ise.net>



■休館日
毎週水曜日
(その日が祝日に当たるときは、翌日以後の休日でない日)
12月29日~1月3日
■開館時間
午前9時
~午後10時